

学校評価計画 筑後市立松原小学校

(1) 全体計画

学校教育目標

松原を愛し、心豊かに生きる子どもを育成する

○基礎学力の向上
○好ましい人間関係の育成

○教育課程の編成・実施・評価
○校務分掌組織の活性化

《本年度の重点目標》

学びを振り返り、「できた」「分かった」を積み重ねる子ども

学校評価ガイドライン

筑後市教育施策要綱

大項目	中項目	小項目	具体的方策(取組指標)	作成資料(データ化)	作成
A	学びづくり	① スタディ・ログを活用して、自分の学びを振り返りながら主体的に学習を始める子ども90%に。	○算数科を中心にスタディ・ログを授業に位置付け、個別の支援に生かしながら指導する。 ○スタディ・ログを活用した家庭学習を位置づける。	・日常のチェック表 ・教師アンケート ・児童アンケート	学びづくり部
		② スマイルタイムにより、自分に適した学び方を身に付ける。	○1日1回スマイルタイムを位置づけ、実践する。		
	2 学力の定着	① くすのきタイムにおいて、学力の定着を図る学習の実施。	○1日1回くすのきタイムを午後に位置づける。 ・基礎基本の問題 ・ICT活用 ・書く活動	・週案内容の分析 ・各種学力調査の分析 ・市販テスト(国、算、社、理)の結果考察	
		② 単元テストで各領域平均正答率を85%以上に。	○指導内容を分析して単元構成し、基礎・基本の内容の確実な定着と活用する力を身につけさせるようにする。		
B	生活づくり	① もくもく清掃において、すみずみまでもくもくと清掃する子ども100%に。	○毎月、めざす姿と自分の姿とを比較し、振り返る時間を設定して指導を行う。 ○毎日の清掃の振り返りの内容を示して反省を行い、賞賛と指導を行う。	・生活アンケート ・教師アンケート ・児童アンケート	生活づくり部
		② 廊下は右側を静かに歩く児童90%以上に。	○「静かに」歩くことの意味と意義を全校集会で確認し、適宜指導する。		
		③ 休み時間の後、手洗いをする児童100%に。	○清潔なハンカチを持参することをポスターや放送での呼びかけを行う。 ○教室でのチェック。		
C	人間関係づくり	① あいさつを自ら進んでする子ども90%に。	○月目標での取り組み。教師の模範となる行動。 ○児童会によるあいさつ運動。	・児童アンケート ・教師アンケート	人間関係づくり部
		② ありがとうやごめんなさいが言える子ども90%に。	○学期に1月以上、言葉づかいについて重点的に指導する月を設け、人権委員会などから主体的な活動を促す。		
	2 日常的な縦割り活動への発展	① 縦割り班で楽しく、仲良く遊ぶ子ども90%に。	○4月中に班編成を行い、学期に1回以上縦割りでの活動(遊び・イベントなど)を計画・実施・振り返りをさせる。	・生活アンケート ・教師アンケート ・児童アンケート	
D	環境整備・運営	① 三部会の定例・提言を100%に。	○学期始め、学期末の3部会(学び・生活・人間関係)の定例・提言	・教師アンケート ・提言数と内容分析	教頭主幹
		② 学年部(低、中、高)、学年組織を活かした授業づくりの取組の効果3以上	○算数科の授業づくりにおいて「子供が自分の学びを評価」するためのスタディ・ログの作成と活用のあり方を検証し、改善を図る。		
		① 基本的な生活習慣定着への保護者の関心を高め、提出率を90%に。	○学期に1回生活アンケートを実施し、その結果を公表し、家庭の関心を高める。	・職員の評価(3以上) ・保護者アンケートの分析(3.5以上)	
② 情報発信目標を100%に。	○学校・学級からの発信物を定期的に行い、連絡周知に努める。				
	3 特色ある学校づくり	① 松原コミュニティ協議会との連携した取組の効果3以上	○児童・教師アンケート実施	・実施回数とアンケートの内容分析	
		② 小中連携での共通実践の取組の効果3以上	○書く活動を位置付けた授業づくり ○タブレットPCの積極的な活用 ○児童・教師アンケート実施		